

平成28年度

事業計画書

社会福祉法人

鹿児島県身体障害者福祉協会

平成28年度 事業計画書

I 法人本部事業計画

(法人本部事務局)

1 管理運営事業 (本部)

(1) 理事会・評議員会

区 分	期 日	場 所	協 議 事 項
理事会	5月27日	ハートピアかごしま	1 平成27年度事業実績承認について 2 平成27年度収支決算承認について 3 その他
	3月下旬	ハートピアかごしま	1 平成29年度事業計画 (案) について 2 平成29年度収支予算 (案) について 3 その他
評議員会	5月27日	ハートピアかごしま	1 平成27年度事業実績承認について 2 平成27年度収支決算承認について 3 その他
	3月下旬	ハートピアかごしま	1 平成29年度事業計画 (案) について 2 平成29年度収支予算 (案) について 3 その他

(2) 監 査

期 日	場 所	監 査 事 項
5月上旬	ハートピアかごしま	平成27年度事業実績・決算について

(3) 広報活動事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
広報活動事業	<p>県下の身体障害者及び一般県民を対象に協会の活動状況や障害者福祉に関する各種情報を提供するために広報誌を発行するとともにホームページを適宜更新する。</p> <p>広報誌「かんぎ」通常版 2000部 点字版56部 録音版30部</p>	8月・1月		<p>広報誌配布先</p> <p>県内市町村役場・社協・身障協会ほか</p>

(4) 障害者作品展示即売会

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者作品展示即売会	「障害者週間」（毎年12月3日～9日）に合わせて、広く県民に障害者福祉についての関心と理解を深めていただくとともに、障害者自らの自立と社会参加の意欲を育てることを目的として、障害者が経験と技能を活かして制作・生産した作品を展示・即売する。	12月4日	ハートピアかごしま	約20団体が参加見込み

(5) 日身連・九身連事業への参加

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
第61回日本身体障害者福祉大会きょうと大会	日本身体障害者団体連合会に所属する全国各都道府県及び政令指定都市の身体障がい者が一堂に会し、平成28年度の活動方針を決定するとともに、今後の障がい者施策について協議し、障がい者の自立と社会参加を積極的に展開、発展させ、その福祉の増進を図ることを目的に開催する。	5月11日～ 12日	京都市 新・都ホテル、 京都府総合見 本市会館	
第10回九州身体障害者グラウンドゴルフ大会	九州各県・政令指定都市の身体障がい者が一堂に会し、競技をとおして機能回復訓練と体力の維持増強を図るとともに相互	10月7日	グリーンパーク (北九州市)	
第32回九州身体障害者ゲートボール大会	の親睦と交流を深め、自立と積極的な社会参加を促進し、社会の理解と認識を深めることを目的に開催する。	10月13日	パークドーム (熊本市)	
第47回九州身体障害者福祉大会・第24回九州ブロック身体障害者相談員研修会長崎大会	九州各県・政令指定都市の身体障害者団体が一堂に会し、生活、就労、人権などに関する障害福祉関係諸施策の問題について研究討議するとともに、政策提言、要望活動を通して、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を目指すこと、並びに同地区の身体障害者相談員が、質の高い相談支援を行っていくために、障害者福祉関係法制や施策について学習し、また、事例発表を通じて相談支援に必要な知識・技術の向上を図ることを目的として開催する。	11月17日～ 18日	長崎市 長崎ブリック ホール	

(6) 全国大会・九州大会開催事業への助成

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
全国・九州大会開催助成事業	当協会の正会員の法人や団体が、全国大会や九州大会の当県での開催事務局となる場合にその経費の一部を助成する。			
	≪助成対象≫ 第46回 全国ろうあ者女性集会	10月28日～ 30日	県民交流センター，鹿児島サンロイヤルホテル	参加者 約500名 助成額5万円
	第53回 九州視覚障害者グランドソフトボール大会	5月7日～ 8日	鹿児島市ふれあいスポーツランド	参加者 約250名 助成額5万円

2 「障害者の明るいくらし」促進事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	オストメイト社会適応訓練事業	<p>ストーマ造設術後のオストメイトが日常生活において著しい困難が伴うために、情報交換、日常生活用具の取り扱い、排泄法などの学習及び医療相談、福祉相談、体験交流などの研修及び講習会を実施し、健康的な日常生活を維持し社会復帰の向上に努める。</p> <p>社会適応訓練講習会 (オストメイトと家族の集い)</p> <p>医療看護、介護職のストーマケア支援体制の整備要請</p> <p>災害時のストーマ装具の備蓄要請と福祉避難所の確認</p> <p>オストメイト対応トイレの完備運動</p> <p>ピアカウンセリング事業と電話相談の充実</p> <p>啓蒙啓発運動</p> <p>日本オストミー協会全国大会</p> <p>九州ブロック会議</p>	<p>年11回</p> <p>6月</p> <p>11月</p>	<p>鹿児島市他</p> <p>青森県</p> <p>鹿児島県</p>	<p>広報誌、ポスター配布</p>
2	脊髄損傷者生活訓練事業	<p>脊髄損傷者に対し、医学的知識の研修及び補装具装着訓練等、日常生活動作について訓練を実施し、健康管理の向上を図る。</p> <p>脊髄損傷者健康管理等研修会</p> <p>ピアサポート巡回相談</p> <p>専任ピアサポート相談員研修会</p> <p>バリアフリー情報調査</p> <p>広報誌「かりん」発行</p>	<p>11月下旬</p> <p>年12回</p> <p>1月</p> <p>年2回 (5月・11月)</p> <p>年1回</p>	<p>鹿児島市</p> <p>福岡県</p>	<p>約15名</p>
3	リウマチ身体障害者生活訓練事業	<p>リウマチに関する正しい知識を広め、リウマチ対策の確立と推進を図り、福祉の向上に寄与することを目的とする。</p> <p>医療講演会・相談会の開催</p> <p>リウマチさんのおしゃべりの部屋 (病院、クリニックでのピアカウンセリング)</p> <p>「STKかごしま」支部報の発行</p> <p>リウマチの啓発活動</p> <p>ピアカウンセリング、福祉制度等の勉強会</p>	<p>月4回</p> <p>年4回</p>	<p>鹿児島市他</p> <p>赤十字病院等</p>	<p>延べ170名参加予定</p> <p>各350部</p>

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
4	腎機能障害者生活訓練事業	腎臓機能障害のため、日常生活に著しく支障を来している者に対し、社会復帰のための生活相談、日常生活維持に必要な研修会等を開催し、腎臓病で悩む者の福祉の向上を図り社会参加を促進する。 鹿腎協定期総会 全腎協全国大会 全腎協事務局長会議 全腎協九州ブロック青年交流会 九州ブロック後期会議	5月 5月 7月 11月 2月	鹿児島市 神戸市 東京都 沖縄県 佐賀県	約200名
5	音声機能障害者発声訓練指導者養成事業	疾病等により喉頭を全摘出し、音声機能を喪失した者に対し、社会復帰を促進するため発声訓練を行い、また訓練に携わる指導員を養成するため九州ブロック指導者養成研修会に派遣する。 発声訓練 訓練指導 九州ブロック指導者養成研修会 発声訓練特別講習会 総合訓練の成果発表会	年1回	鹿児島市他 福岡市	
6	身体障害者スポーツ振興・強化事業	競技別県大会の開催、九州大会全国大会への選手派遣助成を行い、各種身体障害者スポーツの競技力向上を図るとともに、各種レクリエーションスポーツを通じて、健康増進、体力保持、社会参加推進を図る。 1 レクリエーションスポーツ大会の開催及び選手派遣 <u>レクリエーションスポーツ大会開催</u> ・ろうあ者地区対抗スポーツ大会(ゲートボール・ソフトハレーボール) ・第53回全九州ろうあ者スポーツ大会 ・第27回全国ふうせんバレーボール大会 <u>県大会(九州大会予選)</u> 第21回県障害者水泳大会(九州大会予選) 平成28年度県身障者アーチェリー大会(") 第27回県視覚障害者卓球大会(") 第10回県身体障害者グラウンドゴルフ大会(") 第34回県身体障害者ゲートボール大会(")	6月 5月 11月 4月 5月 7月 7月 8月	鹿児島市 鹿児島県 北九州市 鹿児島市 鹿児島市 鹿児島市 霧島市 霧島市	150名 7名 40名 10名 60名 250名 100名

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
		平成28年度県身障者ボウリング大会	10月	鹿児島市	20名
		第39回県障害者卓球大会(九州大会予選)	11月	鹿児島市	40名
		九州大会			
		大分パラ陸上2016	4月	大分市	100名(本県6名)
		第53回全九州ろうあ者スポーツ大会	5月	鹿児島市	400名(〃20名)
		第16回全国障害者スポーツ大会 グラウンドソフトボール競技地区予選	5月	鹿児島県	160名(〃20名)
		第16回全国障害者スポーツ大会 車椅子バスケットボール競技地区予選	5月	熊本県	130名(〃10名)
		第22回電動車椅子サッカー九州ブロック予選大会	5月	山口県	70名(〃8名)
		第41回九州身障者アーチェリー大会	6月	福岡県	70名(〃8名)
		第36回九州障害者卓球大会	6月	大分市	180名(〃20名)
		第32回九州身障者ゲートボール大会	10月	熊本市	170名(〃18名)
		第10回九州身障者グラウンドゴルフ大会	10月	北九州市	200名(〃18名)
		第44回九州視覚障害者卓球大会	10月	長崎市	70名(〃10名)
		九州身障者ボウリング大会	2月	福岡市	250名(〃8名)
		全国大会			
		第27回日本身体障害者陸上競技選手権大会	6月	鳥取県	230名(本県4名)
		2016年ジャパンパラリンピック陸上競技大会	9月	新潟県	260名(〃4名)
		第22回日本電動車椅子サッカー選手権大会	11月	静岡県	150名(〃8名)
		第8回国際クラス別全日本卓球選手権大会	11月	大阪府	120名(〃3名)
		第28回全国車いす駅伝競走大会	3月	京都市	25チーム350名(1チーム10名)
7	障害者スポーツ指導員養成事業	障害者の特性に応じたスポーツ・レクリエーションの指導者を育成する。 指導者の資質と指導力の向上を図り、指導活動の促進と指導体制を確立する。 指導者養成講習会 フォローアップ講習会	11月 5月	鹿児島市 鹿児島市	40名 60名
8	「障害者110番」運営事業	障害者施策の原点は障害者の人権が守られるという観点から、障害者等の権利擁護に係る相談等に対応するため、常設の相談窓口を設置し、また相談内容に応じて専門相談チームを編成し、障害者等に対する諸問題・相談に対応する。 障害者の悩み事などの相談	通年	ハートピアかごしま	

3 障害者福祉活動推進事業(障害者社会参加推進センター運営事業)

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者福祉活動推進事業 (障害者社会参加推進センター運営事業)	障害者福祉活動推進員を設置し、社会参加推進協議会を中心に社会参加に関する活動を推進して、体系的効果的障害者の福祉向上を図る。 障害者社会参加推進協議会 会議 鹿児島養護学校での車椅子競技の指導 鹿児島西地区安全管理運転管理協議会と協力して障害者にやさしい運転に関する講演会を開催	8月 4月～3月 11月	ハートピアかごしま 鹿児島養護学校 ハートピアかごしま	

4 障害者福祉団体活動費助成事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者福祉団体活動費助成事業	身体障害者福祉向上のための事業実施に必要な人件費等の一部について県から助成を受けるとともに、障害者団体の活動を支援する。 地域団体活動推進事業 地域の身体障害者福祉協会等が行うスポーツ大会等の開催に対し助成する。 全県団体活動推進事業 身体障害者協会連合会、視覚障害者団体連合会、聴覚障害者協会の3団体が独自に行う事業の実施に対し助成する。	通年(随時)		助成対象 南九州市身障協など11団体

5 手話通訳者設置事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
手話通訳者設置事業	手話通訳者を県庁に派遣	通年	県障害福祉課	1名

6 全国障害者スポーツ大会派遣事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
全国障害者スポーツ大会派遣事業	毎年開催される全国障害者スポーツ大会に、鹿児島県選手団を派遣させる。 第16回全国障害者スポーツ大会	10月20日 ～ 25日	岩手県	鹿児島県選手団87名

7 障害者保健福祉大会開催事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
県障害者保健福祉大会	県民の理解と啓発を目的として3障害者合同の大会を開催する。	11月16日	鹿児島県民交流センター	参加者約550名

8 情報サポート事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報サポート事業	官公庁の公文及び団体の点字印刷物の受託出版 官公庁の公文及び団体の録音物の受託制作 点字印刷物受託出版・配布 録音物の受託制作・配布 ビデオの聴覚障害者向け字幕制作	通年		「県議会だより」年間2回 「県政かわら版」年間6回

9 ITサポートセンター運営事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者ITサポートセンター運営事業	パソコン操作に関する各種相談にITコーディネーターが対応するとともに外出困難な方についてはボランティアや職員が自宅等で相談に応じる	ITコーディネーターによる相談 (毎月第1・3木曜日午後) ボランティアによる相談 (相談日は協議の上決定)	ITコーディネーターによる相談 (ハートピアかごしま) ボランティア等による相談 (相談者の自宅等)	

10 障害者スポーツ振興事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者スポーツ振興事業	鹿児島県障害者スポーツ協会が実施する「障害者スポーツ振興事業」に当協会職員を派遣する	通年		

II 障害者自立交流センター事業計画

鹿児島県障害者自立交流センター施設の管理運営と障害者に対する各種相談、スポーツ・文化活動支援の各種事業を実施し、障害者の自立と積極的な社会参加の促進及び余暇活動の充実に資する。

障害者自立交流センター管理運営事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所等	備考	
自立交流センター施設の管理	施設の利用許可, 利用料徴収等管理業務及び総合受付業務・プール監視業務・運動療法訓練室業務等を行う。	・通年			
自立交流センター運営事業	スポーツボランティア養成事業	自立交流センターが主催するスポーツ教室等での支援活動等を行い、障害者スポーツの向上に寄与するスポーツボランティアの養成及び円滑なボランティア活動の推進を図るための研修等を実施する。	・養成講座 (年1回1日) ・研修会 (年1回1日)	ハートピアかごしま	・ボランティア保険加入
	職員等研修事業	センターの管理・運営に関する職員の資質の向上を図るため、全国障害者スポーツセンター協議会・障害者スポーツ指導員養成講習会(初級・中級・上級)等館外研修に積極的に参加する。また、定期的に職員研修会を実施し、共通理解と資質の向上に努める。	・職員研修会 (年6回:半日)		・全国障害者スポーツセンター協議会(年1回) ・障害者スポーツ指導員養成講習会(年1回) ・日体協公認水泳コーチ研修会(年1回)
	情報提供事業	情報を収集し、障害者のスポーツや文化活動等に関する情報を提供するなど障害者の社会参加に対する支援を行う。	① 8月 ② 6月・2月		① 年報の発行(年1回) ② 広報誌の発行(年2回) ③ 掲示板の活用(随時)
	自立交流センター運営協議会	自立交流センターの運営に利用者の意見を反映させ、円滑かつ効果的な運営を図る。	8月	ハートピアかごしま	・障害者団体, 教育関係者, ボランティア, 事務局等の代表者
あったか交流フェスタ	自立交流センター独自の事業として実施。関係団体の協力もあり、年々盛んになっている。障害者関係のみならず、地域をどのように取り込んでいくかが課題である。	12月4日(日)	ハートピアかごしま	・ふれあいコンサート ・文化教室体験コーナー ・癒しのコーナー ・展示即売会コーナー ・縁日コーナー ・作品展示コーナー	
スポーツ大会開催事業	スポーツ教室実施種目の陸上競技, 水泳, 卓球バレー, フライングデスク, バドミントン, レクスポの中から28年度は右記の3種目を実施する。	① 7月18日(月) ② 2月 5日(日) ③ 2月18日(日)	ハートピアかごしま	① 水泳大会 ② バドミントン大会 ③ レクスポ大会	
スポーツ教室	年間を通じてスポーツ教室を開催し、体力の維持増進, 機能回復, スポーツの振興を図る。 尚、地域交流スポーツ教室については、当センターで受講が困難な遠隔地の障害者を対象に、当センター職員が県内各地に出向き指導を行う。(4～6地区)	① 5月～11月 ② 6月～ 9月 ③ 6月～ 1月 ④ 6月～ 2月 ⑤ 6月～ 1月 ⑥ 6月～ 2月 ⑦ 10月～ 3月 ⑧ 6月～ 2月	ハートピアかごしま (地域交流スポーツ教室は県内各地)	① 水泳教室 ② バドミントン教室 ③ バスケットボール教室 ④ ブラインドテニス教室 ⑤ 健康体操教室 ⑥ ポッチャ教室 ⑦ はじめてスポーツ教室 ⑧ 地域交流スポーツ教室	
文化教室	年間を通じて文化教室を開催し、趣味や娯楽によるコミュニケーションの場を確保し、生涯学習の一助となる文化的活動を支援する。	① 7月～ 9月 ② 8月～ 2月 ③ 10月～11月 ④ 9月～11月 ⑤ 10月～12月 ⑥ 6月～ 2月	ハートピアかごしま	① 美文字教室 ② 季節の家庭料理教室 ③ 絵手紙教室 ④ カラオケ教室 ⑤ フラワーアレンジメント教室 ⑥ はじめてカルチャー教室	
	【親子カルチャー】 季節等を考慮しながら、親子で楽しめる内容とする。	7月31日(日) 8月22日(月) 12月26日(月) 1月 9日(月)	ハートピアかごしま	楽しい陶芸 楽しくおうちカフェ 親子で干支作り バレンタインランチ作り	

※ わくわくスポーツデー(障害者等スポーツ・レクリエーション)

毎月第4土曜日の13:00～16:00

※ 県行政書士会による障害者生活困りごと相談会(無料)

毎月第4日曜日の10:00～15:00

第10回 鹿児島県障害者スポーツ大会開催事業

事業名	第10回鹿児島県障害者スポーツ大会開催事業
事業の目的	<p>障害者がスポーツを通じて、体力の増強，機能の回復，残存能力の向上を図り，明朗快活，かつ，積極的な性格と協調精神を養うことによって，明るい生活形成に寄与するとともに，障害のある人に対する県民の正しい理解と認識の向上を図る。</p>
事業の概要 (内容及び事業量等)	<p>開催時期 平成28年5月15日（日）</p> <p>開催場所 鹿児島県立鴨池補助競技場 鹿児島県立サッカー・ラグビー競技場 （鹿児島ふれあいスポーツランド） ハートピアかごしま サンライトゾーン</p> <p>参加人員 選手 約1,000名 役員等 約800名 付添等 約1,000名 計 約2,800名</p> <p>種目 陸上競技，水泳競技，卓球競技 フライングディスク競技 アーチェリー競技，ボウリング競技 レクリエーション</p>
その他参考事項	雨天決行。荒天中止。

Ⅲ 視聴覚障害者情報センター事業計画

(視聴覚障害者情報センター)

1 視聴覚障害者情報センター管理運営事業

事業の目的	視聴覚障害者の生活・福祉と文化の向上を図るため、視聴覚障害者に対する情報提供事業を積極的に推進する。
-------	--

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報センター 管理運営事業	① 視覚・製作 点字図書・資料及び録音図書・資料（録音編集・デイジー編集）の制作、収集、出版を行う。 蔵書製作のみでなく、個人的な点訳・音訳の依頼によるプライベートサービスも行う。	通 年		
	② 視覚・貸出 点字図書・資料及び録音図書・資料（録音編集・デイジー編集）の貸出を行う。	通 年		
	③ 視覚・広報 視覚障害者を対象に広報紙「情報センターだより」を発行する。 ・配布先 利用登録者等 ・墨字版、墨字拡大版、点字版、カセットテープ版、メール配信、CD版、ホームページ	毎月発行		
	④ 視覚・養成 点字図書、録音図書・資料を制作する点訳奉仕員、音訳奉仕員を養成する。 一定期間の養成カリキュラムに基づき講習会を開催し、専門的な知識と技術を習得させる。 ・点訳奉仕員養成講習会 1期目 28年5月～30年7月 2期目 30年11月～33年3月 ・音訳奉仕員養成講習会 1期目 28年5月～29年10月 2期目 30年1月～31年6月 3期目 31年9月～33年2月		ハートピアかごしま	各期回数 30回 定員 10名
	⑤ 機器整備 デジタル録音機器など録音図書製作等に必要機器の整備を行う。		ハートピアかごしま	各期回数 20回 定員 10名

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報センター 管理運営事業	⑥ 視覚障害者情報提供システム ・視覚障害者からのニーズに迅速に応えるため、全国ネットワークシステムを利用する。 ・点字データ、録音データ、テキストデジ ー及び書誌情報のネットワークホストコン ピュータへの登録 ・点字データ、録音データのダウンロードに よる複製及び提供サービス ・各点字図書館所蔵の目録検索、相互貸借 ・Web図書館による図書館業務全般	通 年	ハート ピアか ごしま	
	⑦ 聴覚・制作 字幕入りビデオ・DVDの自主制作、収集 を行う。	通 年		
	⑧ 聴覚・貸出 字幕入りビデオ・DVDの貸出を行う。	通 年		
	⑨ 聴覚・各種 ・難聴者、中途失聴者手話講座（手話を学ぼう） ・手話奉仕員養成講座（基礎編） 2ヶ年カリキュラム 1年目 入門編 2年目 基礎編	年10回 年27回	ハートピアかごしま ハートピアかごしま	
	・手話通訳者等研修講座（通訳技術をみがこう） ・手話通訳者等研修講座（出張講座） ・聴覚障害者情報・交流講座	年12回 年20回 年 3回	ハートピアかごしま 県内各地 ハートピアかごしま	
	⑩ 聴覚・広報 ・聴覚障害者を対象に広報紙「情報センター だより（聴覚版）」を発行する。 配布先 利用登録者等	年 4回		・情報紙 ・メール 配信
	⑪ 運営協議会 視聴覚団体やボランティア及び関係機関と の意見交換・協議を行い情報センターの適 正な運営を図る。	年 1回	ハートピアかごしま	
	⑫ その他管理運営業務 ・小中学校の学習への対応 体験学習の対応や講師派遣 ・夏休み1日点字教室 小中学生・教職員対象 合同1回 ・夏休み1日手話・聴覚障害教室 小中学生・教職員対象 各1回	通 年 8月 7月	ハートピアかごしま ハートピアかごしま ハートピアかごしま	

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報センター 管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国視覚障害者情報提供施設大会 ・ 九州視覚障害者情報提供施設大会 ・ 障害者情報総合ネットワーク（サピエ）研修 ・ 全国聴覚障害者情報提供施設大会 ・ 全国視覚障害者情報施設担当者研修 （28年度は音訳または電子書籍） ・ 九州視覚障害者情報提供施設職員研修 ・ 聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会 ・ 専任手話通訳者会議 ・ 九州聴覚障害者情報提供施設ブロック会議 	<ul style="list-style-type: none"> 10月 9月 8月 6月 1月 2月 11月 10月 		

2 「障害者の明るいくらし」促進事業(情報センター分)

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	視覚障害者生活訓練事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害者の日常生活に必要な訓練指導等を行う。 ・ 情報機器研修 ・ サウンドテーブルテニス・健康体操体験 ・ 点字カラオケ体験・フラワーアレンジメント ・ 調理体験 など ・ 全国盲青年大会、九州盲青年大会 ・ 全国盲女性大会、九州盲女性大会 	通年	鹿児島市等 千葉県、久留米市 福岡市	
2	中途失明者緊急生活訓練事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疾病事故等により中途視覚障害者になった人に対し、将来の生活の方途を見出すために必要な相談・助言・指導等や施設入所等のための基礎的訓練を行い、在宅中途視覚障害者の社会復帰を図る。 ・ 中途視覚障害者生活訓練（コミュニケーション、歩行、生活等） ・ 日本ロービジョン学会 ・ 視覚障害リハビリテーション研究発表大会 ・ 合同研修会 	通年 11月 6月 年1回	県内各地 新潟 静岡 鹿児島市	県内在住の中途視覚障害者
3	聴覚障害者生活訓練事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション手段に著しい障害を有する聴覚障害者に対し、社会生活に必要な知識等に関する研修・講座を行う。 ・ 講演会・学習会等 	年2回	県内各地	
4	点訳奉仕員研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害者のために、点字図書の製作に携わる点訳奉仕員の養成と活動中の奉仕員の研修を行う。 ・ 点字指導員資格認定講習 ・ 点訳奉仕員フォローアップ講習 ・ テキストデイジー編集研修会 ・ 点訳奉仕員研修会 	8月 年9回 年2回 年12回	東京 ハートピアかごしま ハートピアかごしま ハートピアかごしま	
5	音訳奉仕員研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害者のために、録音図書の製作に携わる音訳奉仕員の養成と活動中の奉仕員の研修を行う。 ・ 音訳指導員研修 ・ 音訳奉仕員研修 	随時 年12回	東京 ハートピアかごしま	
6	デイジー編集奉仕員養成研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害者が利用するデイジー図書製作のため、デイジー編集のできる奉仕員フォローアップ ・ 音声デイジー奉仕員養成講座 	10回	ハートピアかごしま ハートピアかごしま	

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
7	手話通訳者養成・登録試験事業	<ul style="list-style-type: none"> 聴覚障害者のコミュニケーション支援や情報保障を担う手話通訳者を養成する。 また、手話通訳者試験を行う 手話通訳者養成講座(通訳者Ⅰ) 手話通訳者養成講座(実践課程) 全国統一手話通訳者試験 	年18回 年14回 12月第1土曜日	霧島市 鹿児島市	3ケ年で修了 1年目 通訳者Ⅰ 2年目 通訳者Ⅱ 3年目 実践課程 定員20名
8	手話通訳者養成指導者研修事業	<ul style="list-style-type: none"> 手話通訳者養成に携わる指導者を対象に、新しい知識の習得や手話通訳技術の向上を図る。(全国手話研修センターの研修に参加) 	年2回	ハートピアかごしま	
9	字幕制作ボランティア養成研修事業	<ul style="list-style-type: none"> 聴覚障害者が映像を見ながら読み取れるように配慮した字幕制作できるボランティアの養成研修を行う。 字幕制作ボランティア養成講習会 	10回	ハートピアかごしま	
10	要約筆記者養成研修事業	<ul style="list-style-type: none"> 手話によるコミュニケーションの困難な中途失聴者・難聴者の、意思伝達手段を確保し意思疎通を円滑にする要約筆記者の養成研修を行う。 また、要約筆記者認定試験を行う。 要約筆記者養成講習(前期) 要約筆記者研修(手書き、パソコン) 全国統一要約筆記者認定試験 	年11回 年各5回 2月 第3日曜日	ハートピアかごしま ハートピアかごしま ハートピアかごしま	2ケ年で修了。
11	盲ろう者通訳・介助員養成事業	<ul style="list-style-type: none"> 盲ろう者の社会参加の促進に資するため、盲ろう者通訳・介助員の養成研修を行う。 盲ろう者通訳・介助員養成講習会 盲ろう者通訳・介助員現任研修 	初級 8回 中級 6回 年2回	鹿児島市以外 々	

3 盲ろう者通訳・介助員派遣事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	盲ろう者通訳・介助員派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> 視覚機能と聴覚機能に障害を併せ持つ重度重複障害者に対し、コミュニケーション支援及び移動介助の技術を習得した登録通訳・介助員を派遣する。 	通年		

4 広域派遣事業(手話通訳・要約筆記)

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	広域派遣事業(手話通訳・要約筆記)	<ul style="list-style-type: none"> 複数市町村の住民が参加する障害者団体等の会議等、市町村での対応が困難な派遣等に手話通訳者・要約筆記者を派遣する。 	通年		

5 重度障害者情報アクセス訓練事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	重度障害者情報アクセス訓練事業	<ul style="list-style-type: none"> 視覚障害者にパソコン等の情報機器・生活用具等の紹介をすると共に、それらの機器の利用ができるように指導する。 機器展 機器体験会 パソコンサポート 職員研修 	2回 3回 5回 3回	鹿屋市、離島 ハートピアかごしま 鹿児島市 他 鹿児島市、宮崎、北九州	

6 手話通訳者等・要約筆記者等派遣及び健康診断実施事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	手話通訳者等派遣及び健康診断事業	<ul style="list-style-type: none"> 聴覚障害者が社会生活において、円滑な意思の疎通を図るうえで、支障がある場合に、手話通訳者等・要約筆記奉仕員を派遣し、意思伝達の手段を確保する。 また、年々増加している手話通訳者等及び要約筆記奉仕員の職業病ともいえる頸肩腕障害の早期発見に努め、健康診断ならびに、事後研修を行うことで知識を深め、予防につなげる。 手話通訳者・要約筆記者等の派遣コーディネーター 手話通訳者派遣コーディネーター研修会 頸肩腕健康診断 研修会 	通年 年1回	京都 鹿児島市 ハートピアかごしま	団体 50件×1000円 個人 300件×500円

7 同行援護従業者養成研修事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	同行援護従業者養成研修事業	<ul style="list-style-type: none"> 視覚障害者の移動支援、及び外出先での情報提供、代筆・代読を行う同行援護従業者を養成する。 一般課程 20時間 応用課程 12時間 	年2回	鹿児島本土 1回 離島 1回	

8 技術活用事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	技術活用事業	<ul style="list-style-type: none"> 視聴覚障害者情報センターの点訳・音訳、字幕入りDVD制作などの技術を活用する。 	通年	ハートピアかごしま	国政選挙時の広報作成等